

2021（令和3）年度 新人体育大会（ハンドボール）競技 参加にあたっての注意事項

1 参加者への注意事項

- (1) 発熱（37.5℃以上）や咳・咽頭痛などの風邪症状、だるさや息苦しさ、味覚や臭覚の異常など体調不良の場合は医療機関を受診し、大会参加についてはその指示に従うこと。
- (2) 大会2週間前から検温と体調管理を行い、健康チェックシートを持参すること。
- (3) マスクを持参し、スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。ベンチ入り選手もゲームに出ていない場合は、マスクを着用すること。
- (4) 他の参加者等との距離2m（最低1m）を確保し、大きな声で会話、応援等をしないこと。
- (5) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (6) 大会中の飲食は必要最低限にとどめ、周囲の人となるべく距離をとって体面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること。
- (7) ゴミ（特に鼻水、唾液等がついたもの）は、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。
- (8) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問に申し出ること。
- (9) 専門部が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。

2 専門部・競技団体が定める感染症対策

- (1) 試合ごとに使用物品の消毒、会場内の換気をおこなう。
- (2) 試合前後の挨拶は距離を取っておこない、相手ベンチ役員、審判、ジャッジーズテーブルへの挨拶はキャプテンが代表しておこなう。握手等はしない。
- (3) 試合中のハイタッチや抱き合う等の行為はおこなわない。
- (4) 更衣室やトイレの使用は短時間・少人数とし、密にならないようにする。
- (5) 1チームにつき入場できるチーム関係者及び保護者は30人までとする。また、入場の際は入口で検温、健康状況の確認を行い会場内では入場パスを下げること。
- (6) 中信地区の感染状況によっては大会の中止、延期、無観客での開催等の急な変更もありうる。

3 熱中症対策

- (1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応する。
- (2) WBGT値が31℃以上の場合、競技を中断する。